



災は突然に



月末のお昼前、消防車のサイレンの音が近づいてくる。外へ出てみると下平地区西側1^{丁目}ほどと思しきあたりから白煙が上がっている。山火事である。徐々に消防車は増え始め、山道を現場へ向かう車、事務所前の安比川から給水しようとする車、それぞれの持ち場に分かれて消防活動が始まった。煙は大きくなる風でもなく、消防活動は一進一退の様子である。

午後に入り水のうを背負い消防団員が現場に向かうこととなり、事務所前に集合して準備を整え20名余りの団員が、サツパ沢側から徒歩で現場へ向かった。やがて消火ヘリコプターも到着し、空中から散水も行われ、大きな延焼もなく鎮圧できたようである。4時には徒歩で向かった部隊も戻り待機していたが、5時ごろには解散となった。

山火事が多発している中での、身近な出来事に、また安全週間の準備期間が始まるうとしてしている時期に、防災意識を新たにしたい日となった。



当社の事務所前



ヘリコプターで散水

石の上にも10年

今月号でフクタニュースは120号となりました。2004年5月に1号を発行して以来10年です。今読み返してみると毒にもならず、かといって薬にもならない記事ばかりです。そんな内容でも120回を続けてこれたことは色々な方々に支えられてきた結果であると思います。淡々と121号を目指します！

編集後記

ふらりと、天気も良いので浅虫へ出掛けてみました。ちょうどお昼時間になり、うろろろしていると『ろくさん食堂』という看板が目についた。外にある写真入りのメニューを見たときここで食べる！と大声を出してしまう程の看板。あまりの具の量と値段にビックリ！なんと右下のの写真で1,900円なんです。この他にもウニ&帆立井や、アワビ井等ありました！絶対に行く価値ありです！詳しくはネットで検索してみてください！美味しいもの食べて元気に頑張りましょ～！



5月の出来事

新入社員



5月から坂田守弘さんが新入社員として加わりました。原石ダンプを担当しながら砕石のイロハを学んでいきます。あせらず、たゆまず、頑張ってください。

表彰

5月13日に岩手県採石工業組合の総会において畠山初男さんが永年勤続により表彰されました。

虹の架け橋

ある朝、下平地区の採取場内に虹がかかりました。地面から生えてきたような鮮明な虹でしたが、その場所に行ってもやはり何も見えませんでした。



安でsite ~ 続 車輪を考える ~

イタリアのアップピア街道は、ローマ帝国時代は、現代の高速道路だったらしい。その時代から人間は道路に速さを求めていたのだ。平坦で硬くてまっすぐな道路は、車輪の機能を発揮するためには欠かせないものだ。

しかし、逆説的に考えると車輪は小さな段差を超えるのも容易ではないし、階段を上することも、木に上ることもできない。将来、かけあしアシモ君や高速アシモ君が開発されれば、車輪文明から脱皮する時が来るかもしれない。その時までには道路の手入れを怠らず、続けていかなければならない。古代から石はそのための最適な材料なのである。



かけあしLASIMO君



アップピア街道の石畳

本末転倒

古来『馬上』『枕上』『廁上』では良い考えが生まれやすいとされている。その故事にならない用を足すときには、何かしらの本を持って入るのが癖になってしまった。男子の場合、小用の時は片手を添えなければならないが、大の時は問題ない。最近では洋式便器の方が多いため足がしびれることもない。10分、15分と座っていることもある。ふと思いついて用を足さなければと、申し訳にお腹に力を入れる。結局本来の目的とする産物は少量しかでず、いったい何のために廁へ入ったんだと、ちょっとした自己嫌悪に陥り、廁をでることとなる。まさしく、本末転倒である。